

環境への取組み

基本方針

東京ガスの環境理念「かけがえのない自然を大切に、資源・エネルギーの環境に調和した利用により、地域と地球の環境保全を積極的に推進し、社会の持続的発展に貢献する」のもと、東京ガスグループは「環境経営のトップランナー」を目指し、以下の環境方針を定めて地球環境問題に積極的に取り組んでいます。

- 1 お客様のエネルギー利用における環境負荷の低減
- 2 当社の事業活動における総合的な環境負荷の低減
- 3 地域や国際社会との環境パートナーシップの強化
- 4 環境関連技術の研究と開発の推進

2009年3月期の取組み

この環境方針を実践すべく、「環境保全ガイドライン」を定めており、天然ガスの普及によるCO₂排出抑制を掲げた「温暖化対策」、事業活動における3R(廃棄物等の発生抑制・再使用・再資源化)による環境負荷低減を掲げた「資源循環の推進」、事業活動に必要な資材・工事・サービスの購入時の環境配慮を掲げた「グリーン購入」を3つの柱として、具体的数値を定め、その目標達成に努めてきました。例えば、お客様先におけるCO₂の排出量につきましては、2009年3月期では721トン削減しています。2010年3月期からは、この3つの柱に「生物多様性保全」、「環境コミュニケーション」、「環境関連技術開発」を新たに加え、「環境保全ガイドライン」を充実させています。

また、CSRの一環として、2007年9月、東京ガスのお客様件数が1,000万件を達成した記念事業として「東京ガス環境おうえん基金」を設立し、地域や地球の環境問題解決と持続可能な社会実現に貢献することを目的として、環境保全活動に積極的に取り組んでいる団体を支援しています。2009年3月期については、13団体に対して総額1,000万円を助成しています。

東京ガスの環境に対する取組みの詳細情報は、当社ウェブサイトや『東京ガスCSR報告書2008』にも記載されています。
 東京ガスウェブサイト「アクセス!ECO」URL: www.tokyo-gas.co.jp/env/
 CSR報告書2008 URL: www.tokyo-gas.co.jp/csr/report

2009年3月期の実績と2011年3月期の目標

		2011年3月期(目標)	2009年3月期(速報)
温暖化	お客様先でのCO ₂ 抑制量	800万トン	721万トン
	ガス製造工場のエネルギー使用原単位(ガス製造量当たり)	1%以上削減	0.8%削減*
	地域冷暖房のエネルギー使用原単位(熱販売量当たり)	1%以上削減	1.0%削減*
	発電所(送電電力量当たり)	1%以上削減	1.4%削減*
	東京ガスの事業所等のエネルギー使用原単位(都市ガス販売量当たり)	1%以上削減	4.3%削減*
資源循環	ゼロエミッション工場	10拠点/10拠点	13拠点/15拠点
	産業廃棄物の再資源化率(建設工事を含むその他廃棄物)	91%以上	83%
	紙ごみの削減率	対05年度10%削減	1.9%削減
	紙ごみの再資源化率	85%以上	89%
	1人当たりのコピー紙年間使用量	5,000枚	6,570枚
グリーン購入	掘削土の発生比率	16%	18%
	グリーン購入率	70%以上	66%
	電子カタログ購買導入済の関係会社数	49社	44社

* 5年度間の年平均削減率

安全への取組み

基本方針

東京ガスでは、ガス器具をより安全にお使いいただくために、

- 1 事故やガス漏れ、故障などが発生しにくい設備や発生を抑制する機能の普及(ハード対策)
- 2 正しい使い方の周知、定期点検などの実施(ソフト対策)
- 3 万一のガス漏れに対する緊急出動態勢の整備(緊急出動対策)

の3つを柱に安全対策を進めています。

2009年3月期の取組み

2009年3月期は、ハード対策の一環として2007年1月から開始した、不完全燃焼防止装置が装備されていない湯沸器・風呂釜を対象とする「取替促進キャンペーン」を引き続き実施し、取替費用の一部を負担して安全型機器への取替を促進しました。キャンペーン開始以来約24億円を投入し、29.8万台の対象機器を17.2万台にまで削減しています。

また、業務用厨房でガス機器を使用されるお客さまの安全を守るため、2006年11月より開始した換気警報器の無償貸出も引き続き実施しています。2009年3月期は業務用厨房での事故が多発したため、お客さま巡回を強化し、15万件の対象に対して、83,600件(2009年3月末時点)に設置しています。

ソフト対策としては、ガス事業法に基づいて、全てのお客さまを対象に40ヶ月に1度、ガス配管の漏洩検査、給排気設備等の調査を行う「ガス設備定期保安点検」について、その内容を充実させるだけでなく、お客さまとのコミュニケーションを通じて、ガスの安全使用周知に努めています。

緊急出動対策においては、緊急出動拠点「ガスライト24」にガス漏洩等の専門要員を常駐させ、24時間365日体制で迅速な対応を行っています。

ガスの供給面では、「ねずみ鋳鉄管対策」「より安全なポリエチレン管への取替」など経年管取替対策を計画的に実施しており、2009年3月期も151億円を投入して取替を促進いたしました。「ねずみ鋳鉄管のうち要対策導管」「保安上重要とされる建物における白ガス経年埋設内管」につきましては、既に2016年3月期までの対策完了を公表しており、今後もその完遂に向け精力的に取り組んでいきます。

東京ガスの安全に対する取組みについての詳しい情報は、当社ウェブサイトや『東京ガスCSR報告書2008』にも記載されています。



ガスライト24



保安指令センター



ポリエチレン管